

ひと昔前はエリートだったが…

丸紅、三菱商事…義務づける企業も出てきた

企業のグローバル化が進み、若手社員を海外に出す動きが広がっている。若いうちに経験を積み、ここでじっと待たず、出世レースから早々に転落することにな

丸紅は昨年度から、入社だが、海の外にどのくらい進出しているメーカーでも盛んだ。日立製作所はこの2年間に30代半ばまでの社員2000人を派遣予定。トヨタ自動車は来年度入社予定の内定者10人ほどを米ペンシルベニア大に短期留学させる。費用は会社持ちだ。

丸紅は昨年度から、入社だが、海の外にどのくらい進出しているメーカーでも盛んだ。日立製作所はこの2年間に30代半ばまでの社員2000人を派遣予定。トヨタ自動車は来年度入社予定の内定者10人ほどを米ペンシルベニア大に短期留学させる。費用は会社持ちだ。

海外勤務で

出世競争から脱落

「海外勤務の向き不向きは、半々です。向いている」と言い切れるのが2割、問題ないが3割、向いていないが5割。この5年間で精神的な不調を感じるという相談が6・8→28・4%に、不眠に悩むは8・5→21・2%に急増しています。これは人事が適性を考慮せずに、年次やTOEICといったスペック



海の方へ…… (AP)

原料メーカーに勤める南さん(33歳)は、2年前に初の海外勤務を命じられた。中国で、任期は4年。現地採用者30人を束ねる営業所長だ。と、いつても、ふんぞり返っている暇はない。朝9時に出勤し、部下を動かすつ、自分でも取引先を駆け回る毎日だ。

原田さん(33歳)は、2年前に初の海外勤務を命じられた。中国で、任期は4年。現地採用者30人を束ねる営業所長だ。と、いつても、ふんぞり返っている暇はない。朝9時に出勤し、部下を動かすつ、自分でも取引先を駆け回る毎日だ。

マルチタスクで飲酒量が3倍増

合が増えたのは仕方がない。ただ、厄介なのが、東京からやってくる出張者やお偉いさんのアテンド接待。距離が近いのもあり、毎月誰かしら飛んでくる。仕事は早々に切り上げなき

「前任者の中には、肝臓をやられて任期中で帰国した先輩もいる。もちろん歓迎されるわけがなく、療養名目で閑職に飛ばされ、二度と海外勤務は回ってこない。ある程度まで出世するには、2、3カ国は赴任するのが暗黙のルールなので、最初でコケたらそこで終わり。こっちに来てから体重が10kg以上増えました。あと2年、この生活を続けて体が耐えられるか不安です」